

第 261 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2025 年 7 月 17 日（木）午前 10 時 00 分～11 時 30 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、久後翔太郎、小路直彦、野口貴文（委員長）、早川潤（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
1. 前回議事概要の確認	・ 前回議事概要案が承認された。																					
2. 「積算資料」8月号土木系資材の価格変動の妥当性について	・ 審査対象資材のうち、8月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table><tr><th>＜品目＞</th><th>【地区】</th><th>(理由)</th></tr><tr><td>【上伸した資材】 生コンクリート</td><td>前橋</td><td>製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は今年4月より値上げを打ち出す。非組合員との競争が減少する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td></tr><tr><td>生コンクリート</td><td>名古屋</td><td>製造コスト増加を理由に組合は昨年4月より強度間格差の見直しを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年4月からの再値上げと併せ売り腰を強めた結果、強度間格差の変更が浸透。</td></tr><tr><td>生コンクリート</td><td>奈良</td><td>製造コスト増加を理由に奈良県広域協組は今年4月より値上げを打ち出す。高い組織力を背景に強気の姿勢で交渉を進め、市況上伸。</td></tr><tr><td>生コンクリート</td><td>山口</td><td>需要減少、製造コスト増加を理由に組合は今年1月より値上げを打ち出す。今年度入り後、セメント価格の上昇を受けて売り腰を強め、市況上伸。</td></tr><tr><td>生コンクリート</td><td>鹿児島</td><td>製造コスト増加を理由に組合は今年4月より値上げを打ち出す。域内に非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もない中、需要者が受け入れ、市況上伸。</td></tr><tr><td>コンクリート用砂（荒目） コンクリート用砕石</td><td>札幌</td><td>製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカー、砕石協組は今年4月より値上げを打ち出す。生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td></tr></table>	＜品目＞	【地区】	(理由)	【上伸した資材】 生コンクリート	前橋	製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は今年4月より値上げを打ち出す。非組合員との競争が減少する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	生コンクリート	名古屋	製造コスト増加を理由に組合は昨年4月より強度間格差の見直しを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年4月からの再値上げと併せ売り腰を強めた結果、強度間格差の変更が浸透。	生コンクリート	奈良	製造コスト増加を理由に奈良県広域協組は今年4月より値上げを打ち出す。高い組織力を背景に強気の姿勢で交渉を進め、市況上伸。	生コンクリート	山口	需要減少、製造コスト増加を理由に組合は今年1月より値上げを打ち出す。今年度入り後、セメント価格の上昇を受けて売り腰を強め、市況上伸。	生コンクリート	鹿児島	製造コスト増加を理由に組合は今年4月より値上げを打ち出す。域内に非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もない中、需要者が受け入れ、市況上伸。	コンクリート用砂（荒目） コンクリート用砕石	札幌	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカー、砕石協組は今年4月より値上げを打ち出す。生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
＜品目＞	【地区】	(理由)																				
【上伸した資材】 生コンクリート	前橋	製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は今年4月より値上げを打ち出す。非組合員との競争が減少する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																				
生コンクリート	名古屋	製造コスト増加を理由に組合は昨年4月より強度間格差の見直しを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年4月からの再値上げと併せ売り腰を強めた結果、強度間格差の変更が浸透。																				
生コンクリート	奈良	製造コスト増加を理由に奈良県広域協組は今年4月より値上げを打ち出す。高い組織力を背景に強気の姿勢で交渉を進め、市況上伸。																				
生コンクリート	山口	需要減少、製造コスト増加を理由に組合は今年1月より値上げを打ち出す。今年度入り後、セメント価格の上昇を受けて売り腰を強め、市況上伸。																				
生コンクリート	鹿児島	製造コスト増加を理由に組合は今年4月より値上げを打ち出す。域内に非組合員工場がなく、隣接地区からの流入もない中、需要者が受け入れ、市況上伸。																				
コンクリート用砂（荒目） コンクリート用砕石	札幌	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカー、砕石協組は今年4月より値上げを打ち出す。生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。																				

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	コンクリート用砂 金沢 (荒目) コンクリート用碎石	製造コスト、運搬コスト増加を理由に砂利組合、メーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。今年度より生コンを値上げた主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砂 静岡 (荒目)	運搬費やプラント維持補修費等のコスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。生コン価格が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。
	軽油 全国	中東情勢の悪化により原油価格が上昇し、政府補助金を含めた元売卸価格も上昇。販売業者は、仕入価格上昇分の販売価格への転嫁を進め、市況上伸。
	ストレートアスファルト 全国	ストアス価格算定期間内の元売原油調達価格は上昇し、元売会社は卸価格を引き上げた。ディーラーは道路舗装会社との価格改定交渉において卸価格上昇額の転嫁を進め、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU形 福島	需要減少、製造コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。昨年度下期以降、規制解除された震災避難区域で新規工事が発注されたのを機に売り腰を強め、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU形 甲府	需要減少、製造コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。足並みをそろえて売り腰を強め、値上げが浸透して、市況上伸。
	自由勾配側溝 大分	製造コスト、運搬コスト増加を理由に県製品協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。県外からの流入はなく、非組合員との競合もみられない中、値上げが浸透し、市況上伸。
	RC ボックスカルバート 東京	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。足並みをそろえて売り腰を強め、値上げの一部が浸透して、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	RC ボックスカルバート	鹿児島 原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、更なるコスト増加を受けて、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
	ベンチフリューム	岐阜 製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 7 月頃より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、県外からの流入がない中、売り腰を強め、市況上伸。
	【下落した資材】	
	異形棒鋼	東北、関東、北陸、中部、近畿、九州 工事計画の延期や中止で荷動きは冷え込んでおり、需要回復の兆しもみられない。数量確保を優先する流通業者間の受注競争が激化し、市況下落。
	H形鋼	全国 需要低迷の長期化にしびれを切らした流通業者は、目先の数量確保を目的とした価格競争を展開。安値で流入している輸入鋼材の影響もあり、買い手優位で交渉が進み、市況下落。
	鉄スクラップ	札幌、新潟、名古屋、大阪、広島、高松 依然として発生量は低調な中、関東を中心とした地区では輸向需要が堅調なため需給は低位で均衡。西日本を中心とした地区では電炉メーカーの夏季減産で需給が緩和し、市況下落。
○生コンクリートの値上げ交渉において、安定供給を理由に需要者が受け入れたとの説明があるが、具体的にはどのようなことか。	・協同組合は複数工場が加盟しているため、大口の出荷量や天候不順等で工期がずれ込むようなときでも調整して対応しやすいことなどがあげられる。	
○生コンクリートの価格の変動が原材料価格の変動と必ずしも一致していないが、協同組合や商社などの影響もあるのか。	・原材料の値上がりなどを理由として各地区の協同組合で生コンの値上げ活動がみられるが、実際の交渉の場面では、協同組合の結束力の強さが値上げの浸透額や受け入れ時期等、交渉の進展に影響している。	
3.「積算資料」8月号建築系資材の価格変動の妥当性について	・審査対象資材のうち、8月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。	

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
	<品目>	[地区]	(理由)
○電線・ケーブルの価格について、全国的に地区による価格差が小さいが、理由は。 4. その他 (1) 次回開催予定	【上伸した資材】 電線・ケーブル	全国	荷動きが精彩を欠く中、国内電気銅建値は高値圏で推移。販売側は、銅価上昇分に加え製造コスト上昇によるメーカー値上げ分も転嫁を図ったが、銅価上昇分の値上げが浸透し、市況上伸 ・電線・ケーブルは、各メーカーが価格表を作成しており、ほぼ全国一律で設定されている。地域によって、メーカーのシェア等の地区事情で若干の価格差はみられるが、価格差は比較的小さい傾向にある。 ・2025年8月18日（月）15時～17時と決定。 (以 上)

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。

- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。